

日本労働社会学会 第24回大会プログラム

2012年11月16日(金)～11月18日(日)

第1日 11月16日(金) 工場見学:理化学研究所板橋分所

14:50 までに JR 埼京線・板橋駅西口(板橋口)集合、15:00 出発

15:30～17:00 工場見学

17:00 現地解散

18:00～20:00 幹事会(専修大学7号館784教室)

第2日 11月17日(土) 自由論題報告(聖心女子大学・3号館4F-342、3F-332教室)

10:00～12:00 自由論題報告Ⅰ:労働運動(3号館4F-342教室)

自由論題報告Ⅱ:労働とジェンダー(3号館3F-332教室)

12:00～14:00 総会(昼食含む・3号館4F-342教室)

14:00～17:00 自由論題報告Ⅲ:労働市場(3号館4F-342教室)

自由論題報告Ⅳ:労働過程、労働政策(3号館3F-332教室)

17:30～19:30 懇親会(マリアンホール1F・ブルーパーラー)

第3日 11月18日(日) シンポジウム(聖心女子大学・3号館4F-342教室)

10:00～12:00 シンポジスト報告

12:00～13:30 昼食・休憩

13:30～13:50 コメンテーターからのコメント

13:50～16:00 総括討論(コメントへのリプライを含む)

大会会場 聖心女子大学 会場校ホームページ <http://www.u-sacred-heart.ac.jp/>

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1 TEL 03-3407-5811(代表)

大会事務局担当 大槻奈巳(聖心女子大学文学部)

TEL:03-3407-5702 FAX:03-3407-5833

Email:otsuki@u-sacred-heart.ac.jp

日本労働社会学会 学会ホームページ <http://www.jals.jp/>

代表幹事 木本喜美子(一橋大学大学院社会学研究科)

〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科

TEL 042-580-8832 FAX 042-580-8832

Email:cs00043@srv.cc.hit-u.ac.jp

事務局 兵頭淳史(専修大学経済学部)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1 専修大学経済学部

TEL 044-911-1047 FAX 044-911-0467

Email:hyodo@isc.senshu-u.ac.jp

大会第1日 11月16日(金)工場見学:独立行政法人 理化学研究所板橋分所

1. 工場見学 理化学研究所板橋分所
(別紙もご参照ください)

〒173-0003 東京都板橋区加賀 1-7-13

14:50までに JR 埼京線・板橋駅西口(板橋口)集合、15:00出発

15:30～17:00 同分所内見学

※希望者は10月20日までに大会事務局までメールで連絡してください(先着 25名)。

Email: labor sociology2012@gmail.com

2. 幹事会 18時より 専修大学・7号館 8階 784教室にて

大会第2日 11月17日(土) 聖心女子大学・3号館・3階、4階

(報告 25分と質疑 15分、各々40分)

1. 自由論題報告Ⅰ:労働運動(3号館4階-342教室) 10:00～12:00

司会 上原慎一(北海道大学)

1)10:00～10:40 韓国における労働運動と市民運動の関係
——非正規保護法成立過程を中心に

金 美珍(一橋大学大学院)

2)10:40～11:20 大手語学学校の経営破たんからみる今日のユニオン運動の展開可能性

中根多恵(名古屋大学大学院)

3)11:20～12:00 元炭鉱労働者じん肺患者の訴訟行動の分析 ——当事者団体の支援

坂岡庸子(久留米大学)

2. 自由論題報告Ⅱ:労働とジェンダー(3号館3階-332教室) 10:00～12:00

司会 小村由香(日本看護協会)

1)10:00～10:40 家族ケアに対する役割意識と「働くこと」の意味変容過程

小木曾由佳(立命館大学大学院)

2)10:40～11:20 労働のフレキシブル化とジェンダー化に関する一考察

——派遣イベントコンパニオンの労働現場を事例として——

田中慶子(立命館大学大学院)

3)11:20～12:00 女性教員の就労継続と母親運動

——1950-60年代の日教組婦人部の運動を事例に

跡部千慧(一橋大学大学院)

3. 総会(昼食を含む・3号館4階-342教室) 12:00～14:00

4. 自由論題報告Ⅲ:労働市場(3号館4階-342教室) 14:00～17:00

司会 山下 充(明治大学)

1)14:00～14:40 建設産業の「一人親方」世帯における世帯員就業による家計補助の現状と課題

柴田徹平(中央大学大学院)

2)14:40～15:20 備後縫製業産地の縮小に伴う労働市場の変容と女性たちの適応

佐藤洋子(名古屋市立大学)

休憩(20分)

3)15:40～16:20 大学生の学外アルバイトの実態調査 ——事例報告と問題提起
渡辺めぐみ(龍谷大学)

4)16:20～17:00 京浜工業地帯調査(1951年)の再分析:
雇用における戦前と戦後の連続性と不連続性
橋本健二(武蔵大学)

5. 自由論題報告Ⅳ：労働過程、労働政策（3号館3階-332教室） 14:00～17:00

司会 山田信行(駒澤大学)

1)14:00～14:40 異母語チームのパフォーマンス向上に寄与するコミュニケーション方法
小島丈知(神戸大学大学院)

2)14:40～15:20 建築家として自身を呈示していくこと ——職業のカテゴリー化に着目して——
松村 淳(関西学院大学大学院)

休憩(20分)

3)15:40～16:20 新たな対人援助労働としての自立支援とマネジメント
上原裕介(京都市ユースサービス協会)

4)16:20～17:00 地方自治体による無料職業紹介事業の現状と課題:アンケート調査結果をもとに
大西祥恵(西南学院大学)

6. 懇親会（聖心女子大学 マリアンホール1F・ブルーパーラー） 17:30～19:30

大会第3日 11月18日(日) 3号館4階-342教室

1. シンポジウム 10:00～12:00 「格差社会」のなかの労働運動

司会 松尾孝一(青山学院大学)

宮下さおり(九州産業大学)

10:00～10:40 第1報告 社会運動ユニオニズムの可能性と限界を考える:既存の労働組合との関係、運動の国際比較の分析を通じて

鈴木 玲(法政大学)

10:40～11:20 第2報告 格差社会に立ち向かう地域労働運動

—個人加盟ユニオンの取組みを中心に—

呉 学殊(労働政策研究・研修機構)

11:20～12:00 第3報告 在日ラテンアメリカ人と労働運動

—経済危機後の移住過程の変化と今後の課題—

ウラノ・エジソン・ヨシアキ(筑波大学)

昼食・休憩(12:00～13:30)

2. コメント 13:30～13:50

コメンテーター 横田伸子(山口大学)

3. 総括討論(コメントへのリプライを含む) 13:50～16:00